



サプライチェーンにおけるCSRの推進

グローバル視点でのサプライチェーンの展開と
お取引先様とのパートナーシップの強化を図ります。

資材調達の基本方針

日立国際電気グループは、お客様に価値を認めていただき喜ばれる製品を提供するために、生産・供給に必要な資材・役務などを、グローバルな市場から適切な品質・納期・価格で調達いたします。

また、関係法令の遵守・環境配慮にも重点を置き、公正かつオープンな取引を行い、お取引先とのパートナー関係の構築を推進いたします。

パートナーシップ

全てのお取引先とのより良いパートナーシップ関係の構築により相互理解を深め、信頼関係を大切にしていきます。

オープンドア

国内・国外を問わず、自由な競争の原則に立ち、公平かつ公正な取引を行います。

取引先の選定

お取引先の選定は、資材の品質・納期・価格、経営の信頼性や環境配慮・技術開発力についての十分な評価と適正な手続きによって行います。

情報の提供

お取引先の御希望については、誠実に対応し、取引に必要な情報をお知らせいたします。同時に、お取引先からの有用な情報も求めています。

営業秘密の保持

提供いただいた営業秘密は、厳格に管理し、機密の保持に努めます。

グローバル化の推進

当社グループではグローバルな競争力を高めるため、海外調達比率の拡大、グループ調達戦略共有による海外調達拠点（ブラジル、韓国）との連携強化、サプライチェーンにおけるCSR徹底など、グローバルな調達パートナーシップの確立を図っています。今後は地産地消型グローバル調達の展開と海外調達要員の増強でさらなる調達基盤の強化を推進します。

CSRの取り組み

調達における「基本と正道」の徹底として、調達に関連する部門への遵法教育の徹底や定期的な社内遵法状況の調査実施により、CSRの徹底を図るとともに全体のレベルアップを図っています。

お取引先様との連携

BPM (Business Partner Meeting) をはじめとするお取引先様との積極的なコミュニケーション活動により調達方針、日立グループガイドラインを共有し、お取引先様とともにCSRの推進を図っています。

また、一年を通じ積極的な取り組みを行っていただいたお取引先様への表彰も継続的に実施することで取り組みの活性化を図っています。2011年度は東日本大震災の復旧活動で多くのお取引先様のご支援をいただきました。

Voice

2011年度優秀賞受賞のビジネスパートナー様

株式会社 村田製作所 様

この度は表彰いただきありがとうございます。先の東日本大震災では弊社登米工場が被災しました。当製品は貴社主要機種でご採用いただいております。震災直後から貴社生産への影響が心配されましたが、貴社との緊密な連携により危機を回避することができたことを御礼申し上げます。また



映像・通信事業部表彰

弊社生産停止中も在庫により対応出来たことは、日頃の貴社標準化推進活動の成果と思われまふ。今後も日々の営業活動を通じて貴社事業に貢献出来るよう取り組んで行きます。

イーグル工業 株式会社 様

この度は年間最優秀ビジネスパートナーとして表彰いただきまして大変光栄に存じます。昨年は震災による間接的な影響を受けて、平常通りの生産活動が困難になる事態となりまふが、貴社及び関係会社様の多大なるご支援を賜り、臨時体制で生産数を何とか確保することが出来まふ。弊社の努力のみでは、成し得なかつたことと大変感謝しております。今後とも皆様との協体制のもと、生産数確保・品質向上に取り組んでまいります。



電子機械事業部表彰



お取引先様向けサイト

(株)日立国際電気 ホームページ

<http://www.hitach-kokusai.co.jp/csr/procurement/>

または

日立国際電気 資材調達の基本方針

検索